

八千代市立村上小学校



ホームページURL : <https://www.yachiyo.ed.jp/emurakami>

代表児童会議の様子

今年度のESDの重点目標(取組)
児童と共に活動内容を考え、実践する。

【令和5年度 ESD 実践報告】

01 SDGs 委員会の活動

本校では継続的な活動、児童の発信による活動を充実させるために、今年度からSDGs委員会を立ち上げ、活動を開始した。

(1) 常時活動

①ポスターの作成



昇降口や校門、階段にある掲示板を利用し、SDGsについて知ってもらうためのポスターや各委員会の活動への協力を呼びかけるポスター等を月1回程度作成し、全校に向けて広報活動を行った。

②古紙回収



各学級に手作りの古紙回収BOXを配付し、月に1回、回収した。印刷物の余りなどを回収することによって、ゴミの削減や分別の意識を高めることができた。

③SDGs 探し



身近にあるSDGsにつながる取り組みに目を向け、よりよい活動を広めていくために、常時昇降口に用紙と回収BOXを設置し、全校から取り組みを募集した。各クラスに呼びかけのポスターを配付したり、お昼の放送や掲示板を使って、よい取り組みを全校に紹介したりした。

(2) 特別活動

①SDGs クイズスタンプラリー



委員会の児童から「楽しみながら全校にSDGsについて知ってほしい」との声が挙がり、体育館でSDGsクイズスタンプラリーを行った。低学年・中学年の児童を中心にSDGsに関心をもってもらえたこと、委員会の児童が自らそれぞれの学年に合わせた対応をしていたことが良かった。

②折り鶴プロジェクト



各校に依頼のあった全児童で折り鶴を作成する活動について委員会の児童からの発信によって行った。折り鶴にはどのような意味があるのかを放送やポスターで全校に伝え、委員会の児童が折り方を希望者に教える形で取り組んだ。平和への思いを広げられたこと、委員会の児童が主体的に関わることができたことが良かった。

③村上のいいところ集め



村上小創立150周年に合わせて、村上小学校や村上地区のいいところを全校から募集し、地図にまとめる活動を12月から1月にかけて行った。1月に行われる150周年集会で全校から集まったものを紹介し、村上をより好きになり、よりよい村上地区にしていくためのきっかけにしていきたい。

02 児童会の活動



月に1回行われる代表児童会議において、各委員会活動の報告の後、それぞれの委員会の活動に協力できる委員会を募り、委員会同士もつながりを持ちながら活動をしている。協力して活動していこうという雰囲気と自分たちにもできることを主体的に考えようとする姿勢が高められている。飼育栽培委員会や給食委員会等も他の委員会においてSDGsを意識して全校によびかけを行う姿もみられ、SDGsの考え方の広がりを感じる事ができた。

